

未来・kizuki・広瀬

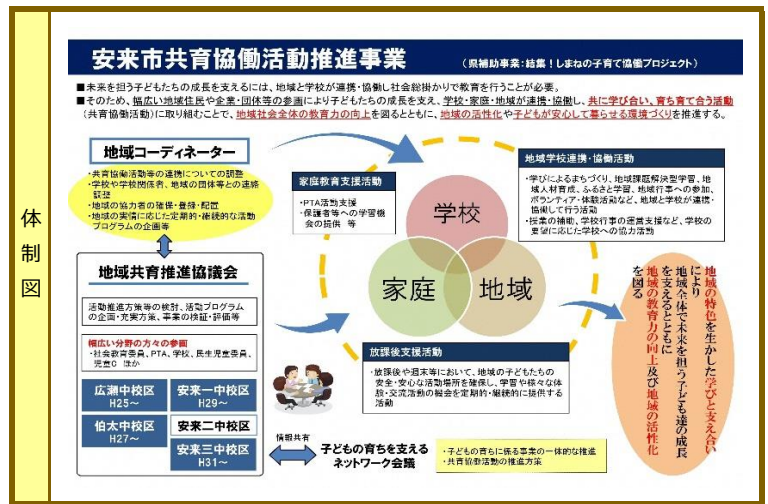
～未来を築く子どもたちのために～

市町村名	名称	関係する学校名
安来市	広瀬中校区地域共育推進協議会	安来市立広瀬中学校、安来市立広瀬小学校、安来市立布部小学校、安来市立比田小学校、安来市立山佐小学校

中学校区の人口	6,832 人		中学校区の世帯数	2,539 世帯			
開始年度	平成 25 年度	関係学校数	5 校	合計学級数	29 学級	合計児童・生徒数	465 人
活動内容	学校支援（地域学校協働本部）	放課後支援	家庭教育支援	—	—	—	—

地域学校協働活動推進員等配置人数	統括的な地域学校協働活動推進員	統括コーディネーター	地域学校協働活動推進員	地域コーディネーター	合計
	0 人	0 人	0 人	4 人	4 人
(内訳)				交流センター主事	
ボランティア等数	登録人数(H30)		活動延べ人数(H30)		
	363 人		人	522 人	人
学校区の協議会	名称	主な構成メンバー			人数
	広瀬中校区地域共育推進協議会	小中学校校長、小中学校保護者、交流センター関係者、社会教育委員、民生児童委員、放課後児童クラブ関係者			20 人

連絡先	安来市地域振興課
住所	〒 692 - 8686 安来市安来町878-2
TEL	0854 - 23 - 3071
FAX	0854 - 23 - 3155
MAIL	chiikishinkou@city.yasugi.shimane.jp
参考URL	https://www.city.yasugi.shimane.jp/kurashi/kyoiku/shakaikyoku/kyoiku-katsudo-sokushin.html



これまでの経緯

平成25年度より学校支援・放課後支援・家庭教育支援を柱とした広瀬地区教育支援本部を立ち上げた。平成29年度からは広瀬中校区地域共育推進協議会と組織名称を改め、支援から連携・協働へ活動の変換を図っている。また、広瀬中校区で取り組む目指す子ども像『ふるさとに愛着と誇りを持ち未来に向かって進んで学び行動できる子』を協議の上決定し、子ども像に向かってそれぞれの立場で出来る事を実施している。

目的

中学校区ごとに幅広い分野の方々に参画していただきながら、地域の特色を生かした学びと支え合いにより、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えるとともに、地域の教育力の向上及び地域の活性化を図る。

○活動の概要

(1) 特色ある仕組み・体制・機能

- ・コーディネーターを学校ではなく、地域の拠点である交流センターを中心に配置している。そのため、中学校区内に10館ある交流センターが連携しながら地域の活性化も意識した活動に取り組んでいる。
- ・充実した学校支援活動によって系統性のあるふるさと教育の実践に寄与している。
- ・学校の振替休業日を中心に、校区内の各地域の特色を生かした放課後支援活動を実施している。

(2) 活動を実施する中で明らかになった解決すべき課題

- ・立ち上げ後から本部を中心に各関係者と協議しながら、区域内の交流センターと連携して活動を展開してきた。しかし、一定の関係者、ボランティア以外に対して、学校・家庭・地域を問わず、理解が広がっていない。

(3) 課題を解決するためのポイント

①コーディネーターの関わり

学校からの要望に応じて地域の方を紹介するだけでなく、状況に合わせて様々な関わり方をすることを通して、相互理解を促してきた。事前の打合せとふりかえりの機会だけではなく、気づいたことをその場で伝えたり、活動後に見られた子どもの変化を双方に伝えたりすることで、活動に対する考え方を少しずつ変容させてきた。

②協議会での話し合い

定期的に協議会で様々な活動に対する意見をもらいながら、よりよい活動に向けて話し合いを行ってきた。その経過の中で保護者代表として参加されていた委員の方から、もっと多くの保護者にも関わってもらいたいとの要望があった。それを受けて、区域内の全小・中学校の校長及び保護者代表に委員として参加してもらっている。また、協議会での話し合いをもとに、中学校区内の全10地区で放課後支援活動を実施できている。

③研修やフォーラムなどでの学ぶ機会

ボランティア向けの研修を実施し、子どもとの関わり方などを学ぶ機会を通じて、活動への理解を深めた。また、目指す子ども像の発表に合わせて、地域総がかりで子どもを育てることについて考える「地域・子ども・未来フォーラム」を開催した。その中で、目指す子ども像の実現に向けた様々な活動への理解を進めることができた。

○活動を実施しての効果・成果

- ・地域の方と子どもが顔見知りの関係になることで、日常生活でも関わり合うようになり、地域の防犯力向上に寄与した。
- ・廃校での授業や活動を行うことで、多くの方に活動に関わってもらえる機会を創出し、地域の活性化や教育力の向上につながった。
- ・子どもの学校での学びや地域への思いを、地域の大人がサポートしながら地域課題解決に向けた実践活動として実現させた。

○今後の方向性

- ・広瀬中学校区地域共育推進協議会を中心に、学校、家庭、地域の関わりをさらに強化し、各種活動の充実を図る。
- ・今後も持続可能な組織体制を検討していく。

○活動の様子



学校支援活動～広瀬中学校「ふるさと学習」～



放課後支援活動～学校休業日だよ!!下山佐であそぼう!～